



人財の確保・定着、付加価値の適正分配
ONE TEAMで生活改善を実現しよう

2024年 2月 5日

日本鉄道労働組合連合会

2024 春季生活闘争方針を策定

～みんなで賃上げ。ステージを変えよう！～

J R 連 合 は 2 月 1 日 に 第 3 6 回 中 央 委 員 会 を 開 催 し、「月例賃金総額16,000円以上の引き上げ」「定期昇給の完全実施」「10,000円を目安とする純ベア統一要求」「柔軟な働き方の推進」などを軸とする2024春季生活闘争方針を満場一致で決定した。

2024春季生活闘争は、賃金も物価も安定的に上昇する経済の好循環へとステージを変える正念場であり、J R 連 合 も 社 会 を 支 え る 一 員 と し て そ の 一 翼 を 担 わ な く て は な ら な い。

また、人財の確保・定着を通じてJ R 産 業 を 安 定 的 に 発 展 さ せ る た め、組 合 員 の 努 力 が 生 み 出 した 付 加 価 値 の 適 正 分 配 に よ り 物 価 上 昇 を 上 回 る 賃 上 げ を 実 現 さ せ る と と も に、多 様 化 す る 組 合 員 の ニーズに柔軟に対応できる働き方の見直しが急務となっている。2024春季生活闘争は、こうした課題を解決していく絶好の機会であり、社会全体で取り組む価格転嫁の推進にも積極的に関わりながら、ONE TEAMで組合員の生活改善をめざしていく。

2024 春季生活闘争スローガン

人財の確保・定着につながる賃上げと働き方の見直し
組合員の努力が生み出した付加価値の適正分配
ONE TEAMで生活改善を実現しよう

<2024 春季生活闘争の基調>

- (1) 生産性向上分の適正な成果分配を堂々と求める
- (2) J R 産 業 の 持 続 的 発 展 の た め、労 使 で 危 機 感 を 共 有 し、人 財 定 着 の 実 現 を め ざ す
- (3) すべての仲間の想いを包摂し、あらゆる「人財への投資」を実現する
- (4) J R グループ全体で生み出した付加価値の適正分配を通じた、J R グループ内における格差を是正・労働条件の底上げを実現する

<賃上げ要求>

1. 賃金改善原資として、月例賃金総額16,000円以上の引き上げを求める。
 - (1) 定期昇給
 - ① 定昇制度が確立されている単組は、定期昇給の完全実施を求める。
 - ② 定昇制度が確立されていない単組は、制度の確立と併せ、定昇相当分として6,000円（月例賃金総額の2%、賃金カーブ維持相当分）の確実な確保を求める。
 - (2) 純ベア要求については、10,000円を統一要求の目安とする。
 - (3) 諸手当や制度改正等について、各単組の実情や組合員のニーズに応じて求める。
2. 要求方式は、平均賃上げ方式と個別賃上げ方式の併用とする。
3. 定昇および純ベア以外の要求については、手当偏重型の賃金制度改善や柔軟な働き方の推進、総合生活改善、格差是正、女性活躍推進などの観点に立って要求する。